

数学

静岡大学 情報学部 (情報科学科)、理学部 (物理学科・化学科・創造理学コース)、工学部 M2 (前期) 1 / 1

<全体分析>

試験時間	120 分	解答問題数	4 題
------	-------	-------	-----

解答形式

全問論述式.

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)

難易 (易化・**やや易化**・変化なし・やや難化・難化)

出題の特徴

4の問題文に会話形式の部分が入っている.

入試改革を踏まえた出題

4の問題は典型問題ではあるが、日常をテーマにした問題文になっていて、さらに複数の解答方法を示唆している.

その他トピックス

特になし.

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
1	空間ベクトル	数学B	内積, 四面体の体積.	標準
2	数列	数学B	数列の和, 和が最大となる条件.	標準
3	いろいろな曲線 微分法・積分法	数学III	媒介変数表示された曲線 (双曲線). 置換積分.	標準
4	三角関数 図形の性質	数学II 数学A	三角関数の図形への応用. 円周角の定理.	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

ほとんどの問題が標準的なものなので、学習対策としては、入試標準レベルの問題を解く練習をしておけばよい。ただし、**4**のような会話文の入ったような少し毛色の変ったものもあるので、驚かないように心構えをしておきたい。